

まちかどネットワーク



中学生レスリング全国大会で
2大会連続優勝した

山本 泰輝さん

(吉原二中3年・今泉)



ひと

レスリングは、2人がお互いに素手で組み合い、相手の両肩をマットにつけて勝敗が決まる競技です。

昨年12月に東京都で行われた全国中学選抜大会85キロ級で、夏の全国中学生選手権大会に続き、見事2大会連続優勝を果たした山本さん。その強さについて聞いたところ、「中学2年生のとき、ひざにけがをして復帰するまで1年かかりました。でも、その間筋力トレーニングや食事をふやすことにより体重を30キログラムふやして階級を85キロ級に上げました。さらに、手首や上半身にも力がついたので、次々と試合で勝てるようになりました」と語ります。

「全国大会2冠のかかった選抜大会



ローリングという得意技で相手の背中に回り込む山本さん

では、夏の大会の優勝者として相手に研究されている中、勝たなければならぬという重圧がありました。でも、4試合すべて自分から攻めていって勝つことができたので本当によかったです」と大会での喜びを振り返ります。レスリング強豪校に進学予定の山本さん。次の目標「インターハイ優勝」に向けてきょうも練習に励みます。

ズームアップ

さまざまな種類の人形細工を
ひんがひんが手づくりする

しるしびなびなびな



しるしびななどは、昔から伊豆の稲取地方に伝わる風習で、ひな(人形細工)のつるし飾りのことです。本来は、長女の初節句(3月3日)に、無病息災、良縁を祈願して飾っています。ひなやまりなどの人形細工は、長寿や魔よけ、縁起物などの種類があり、着物生地などを使ってつくりまます。これらを5列の赤糸につるします。

つるしびなは市内でも人気で、徐々につくる人がふえています。つるしびなの自主制作団体として発足5年になる青葉ちりめん手芸クラブの皆さんは、「孫に手づくりのつるしびなをあげたい」と思い活動を始めました。細かな作業で根気が要り、人形細工を1個つくるのに1日かかることもあります。で



青葉ちりめん手芸クラブ
問い合わせ
☎21-3344 明石まで

も、その成果が形として残り、孫の喜ぶ顔が楽しみなのでみんなで協力しながら頑張っています」と、講師の指導のもとで作業を進めています。

皆さんが丹精込めてつくったつるしびなは、2月から各家庭で飾られ始めます。2月25日・26日には、青葉台まちづくりセンターに展示されますので、ぜひごらんください。

HAPPY PHOTOS 我が家のアイドル



錦織 健人ちゃん
H23.1.26生

父・正人 母・由佳莉(中丸)
「かわいい人気者♪みんな健ちゃんのことを大好きだよ!」



太田 悠斗ちゃん
H23.3.25生

父・英利 母・郁美(今泉6)
「天国にいったひいばあば。僕こんなに大きくなったよ」



鈴木 陽翔ちゃん
H23.1.10生

父・善光 母・美紀子(水戸島)
「1歳おめでとう!陽だまりよ、ますます翔ばたいて!!」

★あなたの情報をお待ちしています

皆さんの意見、地域の話、子どもの写真とコメントを紹介していきます。詳しくは広報広聴課まで。

☎(55)2700 ☎(51)1456
kouhou@div.city.fuji.shizuoka.jp